

青森県入札監視委員会議事概要

- 開催日時 令和3年12月14日（火） 14:00～16:00
- 開催場所 青森県庁南棟4階B会議室
- 出席委員 委員長 赤津 重光（弁護士）
委員 國方 明（青森公立大学准教授）
委員 小藤 一樹（八戸工業大学准教授）
委員 丸居 篤（弘前大学教授）
委員 緑川 芳順（東日本建設業保証（株）青森支店長）
- 県事務局 監理課建設業振興グループ 高嶋副参事、埴見主幹
田澤主事、川村主事
- 次第
 - 1 開会
 - 2 議事

（1）入札方式別発注工事及び指名停止の運用状況の報告

高嶋副参事から、令和3年4月1日から同年9月30日までの間に行われた入札方式別発注工事の状況（一般競争入札0件、条件付き一般競争入札369件、指名競争入札1,000件及び随意契約19件の計1,388件）及び令和3年5月1日から同年10月31日までの間に行われた指名停止の運用状況（計1件）について、報告があった。

（2）抽出結果の報告

抽出の委任を受けた丸居委員から、入札方式別発注工事一覧表から入札方式別に計7件抽出したことが報告された。

（抽出事案一覧）

	入札契約方法	工事名	発注機関名
①	指名競争入札	第3号 青森県立むつ高等技術専門校実習棟軒天その他 改修工事	商工労働部
②	条件付き一般 競争入札	債街 第320号 3・3・8 白銀市川環状線道路改築（橋梁）工事	三八地域県民局 地域整備部
③	指名競争入札	繰 第526-2号 吹上金屋黒石線交通安全施設整備工事	中南地域県民局 地域整備部
④	指名競争入札	西県局農水（整つ工）第8号 小田川南部合理化第24号工事	西北地域県民局 地域農林水産部

⑤	条件付き一般 競争入札	第 11-1-1 号 津軽港港湾地方創生推進工事	西北地域県民局 地域整備部
⑥	条件付き一般 競争入札	教施 第 3-1 号 青森北高等学校運動場改修工事	教育庁
⑦	随意契約	第 3-8 号 県庁舎北棟ガスタービン発電設備オーバーホール工事	総務部

(3) 抽出事案の審議（要旨）

① 指名競争入札

「第 3 号 青森県立むつ高等技術専門校実習棟軒天その他改修工事」
商工労働部

委員 (敬称略)	質問・意見	回答
丸居	指名業者数が 5 者なので、地域整備部等と比べると少ないと思う。	財務規則に従い、5 者選定しました。 選定した 5 者は、有資格者名簿の上位 5 者です。 県発注工事において、全部局が縛られる規則や選定規程では、適正な業者選定数は定められていません。県土整備部等一部の部局では、競争性を高めるため、金額に応じて選定業者数を定めているところもあります。県土整備部では、今回の工事の金額だと 10～15 者選定することとなっていますが、技術専門校にはそのような規定はありません。 今回は、財務規則で定められている最低限の 5 者を指名しました。
緑川	抽出事案説明書によると工事のランクが A 級となっているが、工事のランクが A 級だと、指名対象となる業者の等級が A 級になるということか。	金額に応じて工事のランクが決まっていて、A 級の工事であれば、A 級の業者を指名することとなっています。 今回は、有資格者名簿の上から 5 者を指名したので、指名業者は、特 A 級となっています。

委員	質問・意見	回答
小藤	工事の難易度からすると、特A級ほどの工事ではないと思う。工事の難易度は、どのように評価しているか。	県発注工事については、金額だけで工事ランクを設定しています。工法はあまり加味していません。 なお、今回の工事は、難しい工事ではありません。金額的にはA級のものであり、内容もあまり複雑ではないので、A級の業者でも施工可能だったと思われます。
國方	点数に基づいて5者を選定したとのことだが、点数とは、どういうものか。	特A業者になりうるための持ち点のことであり、いわゆる有資格者名簿の中の総合点のことです。

② 条件付き一般競争入札

「債街 第320号 3・3・8 白銀市川環状線道路改築（橋梁）工事」

三八地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
丸居	入札金額では、（株）田名部組が安いと、総合評価で点数が逆転している。穂積建設工業（株）は、どのあたりが評価されたのか。	特に大きく差がついたのは、技術的課題に対しての技術提案です。発注者側で設定した技術的課題に対して適確に提案してきたのが、（株）穂積建設工業でした。 具体的には、技術的課題①「資機材搬入の工夫について」と②「次回の躯体工事に配慮した仮締切工の工夫について」のうち、仮締切の工夫に対する提案が具体的で、大きく差が出ました。
	入札に参加したのは2者だったのは、流量が多い場所だったためか。難しい工事だったのか。	川幅は相当ありますが、普段流れている河道はそこまで広くない川であり、今回は、その中に橋脚を入れる工事になります。水かさが増す危険性がある時期は、なるべく施工しないで欲しいという河川管理者からの意見があり、そこがネックになっているかと思います。

委員	質問・意見	回答
丸居	よくある工事だと思うのだが。	仮締切工の施工に関して、基礎となる部分の地盤が非常に固く、矢板がなかなか打設しても入っていかないため、打つのに相当な時間が掛かってしまい、どうしても工事工程が苦しくなってしまう。
	業者の方々は、そのような事情を知っていて、敬遠したのか。	そうだと思います。
小藤	今回の工事は、フーチングの部分で、次回、橋脚部分の工事を発注すると思うが、今回入札に参加したのが2者なので、次回も少なくなってしまうのではないか。	今回発注した仮締切部分の工事が順調に進むと、同様に施工できると考える業者が出てくるかとは思いますが、発注してみなければ分からない部分もあります。
	次は1者になってしまう気がするが。	今回受注した業者が続けて施工すれば、場所ややり方も覚えているのでやりやすいかと思いますが、自社でも施工できるかと思う業者が出てくることもあるかと思っています。
	今回造った仮締切は、フーチングができた外してしまうのか。 次回の工事で再度造るのか。	そうです。
	無駄に感じてしまうが。	橋脚自体より、仮設にお金が掛かってしまい、なんとかしたいところではありましたが、避けられない方法でした。
	馬淵川は、年に数回洪水のようにオーバーフローするのではないかと思うが、仮締切もそれに耐えうる高さまで造るのか。	洪水になりそうな時期は避けて、冬場など水かさが増さない、水位が上がらない季節を選んで施工しています。河川管理者からそのような条件がありました。

委員	質問・意見	回答
赤津	水を取る時期を避けるのは、農業用水を確保するためなのか。	出水期の6月から10月までは雨が多いので、どうしても洪水になりやすいためです。 工事により川の面積が狭まるので、河川管理者からは、大洪水等を起こす原因にならないよう、安全対策を取るようにとのことでした。
	経済性には反するものの、安全面を優先すると、仮締切工のやり直しはやむを得ないということですね。	そうです。

③ 指名競争入札

「繰 第526-2号 吹上金屋黒石線交通安全施設整備工事」

中南地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
赤津	今回の工事では、工事のランクが特Aで、特A級の業者を指名しているとのことですが、道路の各設備工事で特A級の工事になるものなのか。	金額の要件として設計金額4,500万円以上が特A級という原則があります。 また、金額規模が大きいと事業規模も大きくなるので、最高ランクの特A級を指名しています。
小藤	予定価格と入札金額が一致している業者が数人いるが、よくあることなのか。	予定価格は事前に公表しているので、同じ金額で入札したのだと思います。

④ 指名競争入札

「西県局農水（整つ工）第8号 小田川南部合理化第24号工事」

西北地域県民局地域農林水産部

委員	質問・意見	回答
小藤	辞退者が6者と多い様子だが、理由について教えていただきたい。	聞き取りしたところ、作業員の配置の関係がうまくいかないという業者が5者、作業に苦慮すると判断した業者が1者でした。

委員	質問・意見	回答
丸居	指名するに当たって、津軽地区の業者は、もっと他にいなかったのか。	鋼構造物工事のA級業者が、県内全体で12者でした。 指名する目安が10から15者と幅がありますが、県外までは広げる必要はなく、県内の業者で十分対応可能と判断し、県内の全12者を指名しました。
	他の関連工事も同様に、十数者を指名したのか。	指名の考え方として、地域を考慮し、管内の業者を優先的に指名します。そこで業者数が足りない場合は、隣接する管内、県外に範囲を広げていきます。 指名業者数に関しては、設計金額に応じて指名業者数が変わってきます。

⑤ 条件付き一般競争入札

「第11-1-1号 津軽港港湾地方創生推進工事」

西北地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
小藤	入札参加者が1者になった理由は、配置技術者の見通しが立たないためとの分析で、対策として縦覧期間を長くすることだが、縦覧期間を長くすれば解消されるのか。	縦覧期間が短いと調整が難しいと思われますので、ある程度期間を長くして調整することで、発注できるようになるのではないかと思います。
緑川	電子入札ということで、応札者は、他者が入札に入っているか分からない前提で、積算して入札しているのか。	そうです。

⑥ 条件付き一般競争入札

「教施 第 3-1 号 青森北高等学校運動場改修工事」

教育庁

委員	質問・意見	回答
小藤	低入札となった者が落札者となっているが、経緯を教えてください。	低入札価格調査基準価格未満での入札があった場合は、後日、適正な工事を行えるかどうかの審査を行います。審査の結果、適正に工事を施工できると判断したため、(株)鳳志興業の落札が決まりました。
	1 回目で低入札があった場合、低入札ではない業者が落札するのではなく、調整をするのか。	1 回目の入札の時点では保留とします。 (株)鳳志興業の金額は、低入札価格調査基準価格を下回ったため、調査の対象とはなりますが、さらにその下にある失格基準はクリアしているので、入札の段階では失格にならずに一旦保留となり、当該価格で入札した理由を聞き取ることとなります。聞き取りの結果、適正に工事を施工することができると判断されると、落札決定となります。
丸居	低入札価格調査基準価格は、事前に公表しているものですか。	事前公表はしていません。
赤津	低価格でも、適正に施工されれば問題はないが、今回の工事は問題なかったか。	問題ありませんでした。

⑦ 随意契約

「第 3-8 号 県庁舎北棟ガスタービン発電設備オーバーホール工事」

総務部

委員	質問・意見	回答
小藤	予定価格を設定するに当たって、どのような設定の仕方をしているのか。	事前に参考見積り等を徴取したうえで、県の積算方法に基づいて予定価格を算出しています。

委員	質問・意見	回答
小藤	見積りを徴取した業者はどこか。	(株)北辰エースです。
赤津	実際の契約金額は、見積りよりも安くなっているのか。	見積りよりもかなり安くなっています。 その時々状況に合わせて積算すると異なってくるため、それが原因だと思われます。
丸居	川崎重工（株）製の設備だったため、(株)カワサキマシンシステムズに問い合わせたところ、(株)北辰エースを紹介されたとのことだが、他の電気工事業者の話を聞くということではしなかったのか。	設備が川崎重工（株）製と決まっているので、メンテナンス業者となると、川崎重工（株）で指定している業者になるかと思います。 東北地方ですと、(株)北辰エースになります。
	そこまで特殊機械ではないと思うのだが。	それぞれ各社の製品に特徴がありますので、それぞれのメーカーで実際にやっていただく方が確実かと思われます。 他者がやったとしても、大きな部分はできるかもしれませんが、細かなところの装置等は最終的には川崎重工（株）系の方に発注されるかと思うので、川崎重工（株）の取引先である信頼の置けるメンテナンス業者に発注した方がよろしいかと思いました。
赤津	見積りの段階では、他社系の業者からも情報収集をした方がいいのでは。	川崎重工（株）製だったため、川崎重工（株）系から見積りをとってしまいましたが、汎用的な部分に関しては他社でもできる可能性があるので、見積りを徴取する段階では1者に絞らなくても良かったのかもしれませんが。 しかし、機械となると純正の部品が重要になりますので、川崎重工（株）のみでも仕方なかったとも思われます。 我々の判断としては

委員	質問・意見	回答
國方	発電設備 2 基のうち、もう 1 基のメーカーはどこか。	三菱重工（株）です。
	設置したのは、今回のオーバーホール工事対象機械と同様に平成 12 年頃か。	そうです。
	もう 1 基のオーバーホール工事の予定はあるか。	具体的に日程等は決まっていますが、今回対象の機器と同じような年数がたっているので、やらなければいけないかとは思いますが。 今のところ大きな支障がなく動いているので、すぐにというわけではありませんが、今後、時期については検討します。

- 3 その他 次回開催予定日は、令和 4 年 3 月頃別途各委員へ日程照会を行うこととした。次回事案抽出の担当は、緑川委員とする。

4 閉会

事務局： 青森県県土整備部監理課建設業振興グループ

電話： 017-734-9640